年間授業計画 様式例

高等学校 令和６年度（3学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅲ演習

教 科： 芸術　　科 目： 音楽Ⅲ演習　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ G 組

教科担当者：（A組～G組：篠崎） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書：（ Joy of Music ）

教科 芸術　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】意図に基づいて表現するための技能を身に付けるとともに、音楽大学受験に必要な知識、技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり，芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅲ演習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
読譜をするために必要な楽典基礎を理解し、読譜ができるようになる。 正しい発声で歌唱表現ができる。	楽譜を読み解き、それを音楽表現に生かすことができるとともに、自らの表現意図をもって音楽表現ができる。 創作したリズムを楽譜に書き表し、演奏できる。	音楽文化を尊重し、主体的、創造的に音楽の学習に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			歌	器	創						
1学期	ソルフェージュと楽典の基礎の理解と技能の習得	新曲視唱、聴音、楽典	○			○	正確に読譜ができ、所見で歌唱ができている。 単旋律の聴音が正確にできている。 楽典基礎を理解している。	○	○	○	12
	ピアノ奏法基礎	バイエル、童謡の弾き歌い、ピアノ曲		○		○	ピアノの正しい奏法が身についている。	○	○	○	12
2学期	ソルフェージュと楽典の基礎の理解と技能の習得	新曲視唱、聴音、楽典	○			○	正確に読譜ができ、所見で歌唱ができている。 ２声、４声の聴音が正確にできている。 楽典を理解している。	○	○	○	14
	ピアノ奏法基礎	バイエル、童謡の弾き歌い、ピアノ曲		○		○	ピアノの正しい奏法が身についている。	○	○	○	14
3学期	ソルフェージュと楽典の基礎の理解と技能の習得 大学入試演習	新曲視唱、聴音、楽典	○			○	正確に読譜ができ、所見で歌唱ができている。 ２声、４声の聴音が正確にできている。 音楽大学受験に必要な楽典を理解している。	○	○	○	9
	ピアノ奏法基礎	バイエル、童謡の弾き歌い、ピアノ曲		○		○	ピアノの正しい奏法が身についている。	○	○	○	9
											合計 70